



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月5日

上場会社名 平河ヒューテック株式会社  
 コード番号 5821 URL <https://www.hewtech.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 篠 祐一  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 星 一昭  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-3457-1400

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	19,144	7.2	1,903	9.3	1,902	11.6	1,442	5.7
2019年3月期第3四半期	20,636	5.8	2,099	23.4	2,150	22.0	1,530	1.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,264百万円 (12.8%) 2019年3月期第3四半期 1,449百万円 (24.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	102.71	
2019年3月期第3四半期	108.92	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	34,589	25,803	74.6	1,836.91
2019年3月期	33,266	24,897	74.8	1,772.37

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 25,803百万円 2019年3月期 24,897百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		10.00		13.50	23.50
2020年3月期		12.00			
2020年3月期(予想)				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当10円50銭 創立70周年記念配当3円00銭

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	2.4	2,750	5.7	2,800	3.9	2,100	4.8	149.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) HEWTECH PHILIPPINES  
ELECTRONICS CORP. 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	17,627,800 株	2019年3月期	17,627,800 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期3Q	3,580,310 株	2019年3月期	3,580,310 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	14,047,490 株	2019年3月期3Q	14,047,548 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(連結の範囲又は持分法適用範囲の変更)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しもあり、緩やかな回復基調にありましたが、輸出や生産においては弱さが続きました。

海外経済は、通商問題の影響等により中国景気は持ち直しの動きに足踏みがみられ、米国経済では今後の通商問題の影響が懸念されるものの個人消費や設備投資の増加から拡大基調を維持し、欧州経済は弱い回復となりました。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資や産業機器市場は弱く推移しました。車載市場は世界的な販売台数の減少により需要が低迷しましたが、電装化の進展は堅調に推移しました。

このような環境の下、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、エネルギー産業関連ケーブル及び放送機器の売上が堅調に推移しましたが、半導体製造装置用ケーブル等の売上が減少しました。これらの影響により売上高は191億44百万円（前年同期比7.2%減）となりました。売上高の減少及び本社移転に伴う一時費用等が発生したことにより、営業利益は19億3百万円（同9.3%減）となりました。円高の影響及び新子会社（HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP.）設立に伴う創立費等が発生したことにより、経常利益は19億2百万円（同11.6%減）となりました。2019年10月に発生しました台風19号による暴風雨の影響により福島工場が浸水し、その災害による損失が発生しましたが、損害保険による受取保険金等でカバーすることができ、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億42百万円（同5.7%減）となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

#### （電線・加工品）

北米の太陽光発電市況に回復が見られたことによりエネルギー産業関連ケーブルの売上が堅調に推移しました。車載市況も一時的な調整が一服し、車載用ケーブルの売上は回復基調となりました。半導体メーカーの設備投資にも回復の兆しが見えてきましたが、まだ大きな回復には至らない状況にあります。その結果、売上高は157億12百万円（前年同期比8.4%減）となりました。売上高の減少等によりセグメント利益は17億60百万円（同16.9%減）となりました。

#### （電子・医療部品）

4K/8K衛星放送に対応した放送機器の売上が堅調に推移しましたが、診断用及び治療用の医療用特殊チューブの売上は減少となり、売上高は33億20百万円（前年同期比1.3%減）となりました。付加価値の高い製品の売上が増加したこと等によりセグメント利益は6億53百万円（同65.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ13億22百万円増加し、345億89百万円となりました。主な増加は、有形固定資産のその他（純額）が5億96百万円（主に、新会社工場建設資金の一部）、受取手形及び売掛金が3億66百万円、建物及び構築物（純額）が2億78百万円（主に、HEWTECH PHILIPPINES CORP.の設備投資）であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ4億16百万円増加し、87億85百万円となりました。主な増加は、災害損失引当金が89百万円、支払手形及び買掛金が82百万円、賞与引当金が77百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ9億6百万円増加し、258億3百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益14億42百万円、利益剰余金の配当3億58百万円でありま

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年5月9日に公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,956	8,128
受取手形及び売掛金	6,946	7,313
有価証券	200	—
商品及び製品	1,850	1,617
仕掛品	709	652
原材料及び貯蔵品	2,146	2,080
その他	691	980
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	20,497	20,768
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,654	2,932
機械装置及び運搬具（純額）	3,811	3,638
土地	2,545	2,544
その他（純額）	1,126	1,722
有形固定資産合計	10,137	10,838
無形固定資産	618	799
投資その他の資産	2,014	2,182
固定資産合計	12,769	13,821
資産合計	33,266	34,589

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,987	2,069
短期借入金	1,235	1,269
未払法人税等	220	237
賞与引当金	52	130
災害損失引当金	—	89
その他	1,182	1,142
流動負債合計	4,678	4,939
固定負債		
長期借入金	1,520	1,574
退職給付に係る負債	1,981	2,018
役員退職慰労引当金	39	41
その他	149	211
固定負債合計	3,690	3,845
負債合計	8,369	8,785
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	22,889	23,973
自己株式	△2,340	△2,340
株主資本合計	23,563	24,648
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	331	470
為替換算調整勘定	986	673
退職給付に係る調整累計額	15	11
その他の包括利益累計額合計	1,333	1,155
純資産合計	24,897	25,803
負債純資産合計	33,266	34,589

## （2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
売上高	20,636	19,144
売上原価	15,419	14,161
売上総利益	5,216	4,982
販売費及び一般管理費	3,117	3,078
営業利益	2,099	1,903
営業外収益		
受取利息	28	36
受取配当金	20	21
その他	35	44
営業外収益合計	84	102
営業外費用		
支払利息	6	13
為替差損	15	41
創立費	—	15
その他	11	32
営業外費用合計	33	103
経常利益	2,150	1,902
特別利益		
投資有価証券売却益	—	57
貸倒引当金戻入額	5	2
受取保険金	—	302
特別利益合計	5	361
特別損失		
減損損失	96	—
災害による損失	—	343
保険解約損	—	0
特別損失合計	96	344
税金等調整前四半期純利益	2,059	1,919
法人税、住民税及び事業税	478	520
法人税等調整額	50	△44
法人税等合計	529	476
四半期純利益	1,530	1,442
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,530	1,442

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
四半期純利益	1,530	1,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△157	139
繰延ヘッジ損益	△6	—
為替換算調整勘定	88	△313
退職給付に係る調整額	△3	△4
その他の包括利益合計	△80	△178
四半期包括利益	1,449	1,264
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,449	1,264
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用範囲の変更）

第1四半期連結会計期間より、HEWTECH PHILIPPINES ELECTRONICS CORP. は新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（会計方針の変更）

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,160	3,363	20,523	112	20,636	—	20,636
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12	13	26	—	26	△26	—
計	17,173	3,376	20,550	112	20,662	△26	20,636
セグメント利益	2,117	394	2,512	61	2,574	△474	2,099

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△4億74百万円には、セグメント間取引消去△13百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△4億61百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,712	3,320	19,032	111	19,144	—	19,144
セグメント間の内部 売上高又は振替高	36	16	52	—	52	△52	—
計	15,748	3,336	19,085	111	19,196	△52	19,144
セグメント利益	1,760	653	2,413	73	2,486	△582	1,903

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△5億82百万円には、セグメント間取引消去△45百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△5億37百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。